

学校と地域をつなぐ



社会教育主事通信
～えにし～

松江市教育委員会
生涯学習課・学校教育課

2024/9/13(金) 第4号

社会教育・生涯学習の振興の取組 ペットボトルロケット打上大会

8月17日(土)に松江市総合運動公園陸上競技場にて「ペットボトルロケット打上大会」を実施しました。この大会は、平成14年に松江市で開催された第23回国際宇宙技術及び科学の国際シンポジウム(ISTS)のプレイベントとして開催して以来、今年で20回目の開催となりました。この大会の開催を通じて、子どもたちがペットボトルロケットの原理を学習したり、ロケットの制作を体験したりすることによって、子どもたちの宇宙や科学への興味、関心を高めることを目的としています。当日は、親子でペットボトルロケットを熱心に作る姿が印象的で、高々と打ち上がるペットボトルロケットは迫力満点でした。



制作の様子



打ち上げの様子



閉会式の様子(久保田会長挨拶)

地域が子どもたちを支える取組 『松江てらこや』事業 各地で実施

今年度も15の公民館等が夏休みに『松江てらこや』を実施しました。この『てらこや』では、子どもたちへ学校外の学習等の機会を提供することを通して、学習の習慣づけや学習意欲の喚起を図ったり、地域社会の中で子どもたちが心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進したりすることを目的としています。(通年実施もあり)

また、『てらこや』では、学習以外に絵本の読み聞かせ・行燈作り・工作教室・けん玉教室・子ども夏祭りなどたくさんの体験も提供しています。さらに、大学生や高校生が主体となって運営・支援する『てらこや』もあり、心強い若者たちがしっかり育っています。

『松江てらこや』実施場所

- ・持田 ・本庄 ・朝日 ・玉湯
- ・央道 ・雑賀 ・鹿島 ・忌部
- ・城北 ・白湯 ・東出雲
- ・八雲 ・島根 ・大庭 ・乃木

※法吉、子どもホーム城北は、夏休み以外で実施しています。



八雲公民館 てらこやでの過ごし方や学び方が子どもたちに浸透し、落ち着いた学びの場が実現。



乃木公民館 NPO法人KEYSが『てらこや』を運営し、高校生ボランティアも活躍しています。



東出雲公民館 学習+イベントで毎回ワクワクするような取組を実施。この日は、けん玉教室。

小中一貫教育の取組

松江市立義務教育学校

八束学園を訪問！



8月8日(木)文部科学省国立教育政策研究所の統括研究官が「松江市の小中一貫教育・義務教育学校」について聞き取り調査に来られたのに同行し、八束学園を訪問して一緒に学園の取組についてのお話を伺いました。

「八束学園」は、平成27年6月に「義務教育学校」が制度化されたのを受けて、平成30年4月に松江市立の最初の義務教育学校として開校しました。小学校から中学校への進学において新しい環境での不適応(いわゆる中1ギャップ)の解消がねらいの一つでもありました。現在、15学級、学園生243名、教職員43名の学園です。

義務教育9年間の学校形態(前期課程1~6年・後期課程7~9年)ですので、校歌や校章、制服、PTA 組織、学校行事は学園として一つです。以下のような特徴的な取組が行われていました。

① カリキュラムや協働的指導体制の工夫

- ・4・3・2のブロック制(前期ブロック1~4年・中期ブロック5~7年・後期ブロック8~9年)の導入、ブロック終了学年での儀式の実施(引継式4年生・立志式7年生・卒業式9年生)
- ・段階的な教科担任制や小中相互乗り入れ授業の実施(1~4年生は学級担任制・一部教科担任制)、5~6年生は一部教科担任制、7~9年生は教科担任制)
- ・中期ブロック5~6年生のちょっと先取り実施(5・6年:後期課程の校内弁論大会の聴講、メディア講演会・校内人権教育講演会への参加、復習時間「リポートタイム」、6年:定期テスト2回実施・3学期から部活動仮入部、通知表5段階評定)



② 児童生徒(学園生)や教職員の交流

- ・学園行事での交流(入学式・卒業式・音楽祭・ブロック行事・学園生会行事)
- ・日常生活での交流(掃除・体育祭・ブロック活動等の縦割り班活動)
- ・交流学习(3年生と8年生がボタン栽培・修学旅行での広報活動を通した「3・8交流」、7~9年生が1~6年生に教える「ぐんぐん八束っ子算数」)
- ・教職員の交流(職員室は一つ、会議も一緒、ブロックごとの座席)



写真提供:八束学園

③ 学園生や教育組織の工夫

- ・児童会・生徒会は学園生会(5~9年生)に統一、1~9年を通した縦割り班活動

④ 地域との関わり

- ・コミュニティ・スクール(学校運営協議会委員が各行事に学校関係者として参加、学校要覧に記載)
- ・地域学校協働活動(コーディネーターによる地域の活用、地域へ貢献・参画)
- ・学園教育推進会議(屋外環境活用委員会・こども見守り隊)

成果として、「下級生は上級生を目標とし、上級生は下級生から見える自分を意識して自尊感情を高めるとともに、教職員間に学園ぐるみでこどもたちを育てていこうとする気風が生まれ、学園としての一体感が高まった。」「学びの連続性を意識した系統的な指導が行われ、教職員の指導力の向上につながった。」等があげられていました。

松江市では、八束学園の他、令和3年4月に玉湯学園が開校、また、古江・大野・秋鹿の各小学校の統合にあわせ、湖北中学校とともに松江市立として3校目の義務教育学校として令和11年の開校を目標にしています。

お問い合わせ先

生涯学習課(川神 拓人)

TEL 55-5288

FAX 55-5543

E-mail:s-kikaku@city.matsue.lg.jp



学校教育課

学び推進係(林 和博)

TEL 55-5341

FAX 55-5251

E-mail:manabi@city.matsue.lg.jp



バックナンバー
はこちらから

お気軽にご連絡ください!